

## 平成28年度 学校情報の公表

学校法人食糧学院 東京調理製菓専門学校は、平成28年度学校情報について、以下の通り報告致します。

### 記

基準1 学校の概要・目標及び計画	
【教育方針】	食と美と技のスペシャリストの育成 食を通して「心の育成と探求心の追求」 調理師ならびに製菓業に携わる者として高度な知識・技術を身につけると共に、礼儀正しさと何事にも真摯な態度で取り組む姿勢を身につけ、即戦力としての期待に沿い社会に貢献できる人材育成を目指す。
【教育目標】	「創造と科学と実践の教育」を強化する 1. 基本的な生活習慣を身につけさせることにより、健全な身体で学業に取り組ませる。 2. 調理・製菓・製パンの基本技術を習得させ、探究心を持つよう指導の徹底を図る。 3. 「知識」、「技術」を学び、「心」との融合を図り高度な技術向上を目指す。 4. 学業に真摯な態度で取り組み、「食」のスペシャリストとなるための向上心を培う。
【校長名】	柘植 末利
【所在地】	東京都新宿区西新宿 7-11-11
【連絡先】	東京調理製菓専門学校 教育部 松村 博

<p><b>【沿革・歴史】</b></p>	<p>昭和 28 年 7 月 10 日 学校法人食糧学院設立 (財団法人を学校法人に改める)</p> <p>昭和 33 年 東京調理師専門学校設立</p> <p>昭和 35 年 調理師養成施設校の指定</p> <p>昭和 59 年 西新宿に移転</p> <p>平成 3 年 昼間部専門課程に 2 年制設置</p> <p>平成 22 年 学科名を「調理技術科」(昼間部 1 年制)・「高度調理技術科」(昼間部 2 年制)・「調理総合科」(夜間部 1.5 年制)に変更</p> <p>平成 24 年 「パティシエ・ブーランジェ科」(昼間部・夜間部 1 年制)を新設</p> <p>平成 27 年 「東京調理製菓専門学校」へ校名変更</p> <p>平成 27 年 文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認可を受ける</p> <p>平成 27 年 「職業実践教育推進室」を設置</p> <p>平成 28 年 「職業実践教育推進室」を「職業実践教育推進課」に改称</p>
<p><b>【その他の諸活動に関する計画】</b></p>	<p>春と秋、全校一斉防災訓練を実施</p>

<b>基準 2 各学科等の教育</b>	
<b>【入学者に関する受入れ方針及び入学者数、在学学生数】</b>	<p>&lt;受入れ方針&gt;</p> <p>調理専門課程（高度調理技術科／調理技術科／パティシエ・ブーランジェ科）  入学年度の 4 月 1 日までに 18 歳に達し、高等学校及び中等教育学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者。</p> <p>調理高等課程（調理総合科）  中学校を卒業した者。</p> <p>&lt;入学定員&gt;</p> <p>高度調理技術科（昼間）（2 年） 200 名 2 学年計 400 名  調理技術科（昼間）（1 年） 120 名  パティシエ・ブーランジェ科（1 年） 昼・夜間部各 40 名  調理総合科（夜間）（1.5 年） 50 名 計 150 名</p> <p>&lt;①入学者数・②在学学生数・③卒業に必要な単位時間数&gt;</p> <p>高度調理技術科 ①111 名 ②201 名 ③1,920 時間 64 単位  調理技術科 ①52 名 ②55 名 ③1,110 時間 37 単位  パティシエ・ブーランジェ科（昼間部） ①20 名 ②20 名  ③1,050 時間 35 単位  調理総合科 ①8 名 ②23 名 ③1,085 時間 31 単位</p> <p>&lt;成績評価基準&gt;</p> <p>試験成績、出席率、提出物等を総合的に判断する。</p>
<b>【カリキュラム】</b>	調理師法、調理師養成施設指導要領等関係法令の基準に則し編成する。
<b>【進級・卒業の要件等】</b>	学則に定める規定科目の単位を履修し、その成績評価が 60 点以上で、かつ校納金が全納されていること。
<b>【取得する資格・検定等】</b>	調理師免許、食品技術管理専門士、助手資格認定、レストランサービス技能検定 3 級、食育インストラクター、フードアナリスト 4 級、
<b>【資格取得・検定試験合格等の実績】</b>	<p>レストランサービス技能検定 3 級 7 名合格（100%）  食育インストラクター 28 名合格（100%）  フードアナリスト検定 4 級 6 名合格（100%）</p>
<b>【卒業生数・卒業後の進路】</b>	<p>162 名</p> <p>ホテル、西洋料理店、日本料理店、中国料理店、洋菓子店、パン屋、給食受託会社、海外就職、進学等。</p>

<b>基準3 教職員</b>	
<b>【教職員数】</b>	56名
<b>【教員の組織】</b>	校長、教員、助手、事務職員、学校医
<b>【教員の専門性】</b>	専門調理師、調理師、製菓衛生師、レストランサービス技能士1級、管理栄養士、栄養士

<b>基準4 キャリア教育・実践的職業教育</b>	
<b>【キャリア教育への取組状況】</b>	キャリア講座を開講し、履歴書やエントリーシートの書き方指導、面接指導を行う。 またマナー講座やヘアメイク講座なども取り入れ、就職活動の支援を行う。
<b>【実習・実技等の取組状況】</b>	1年次は基本技術（日本、西洋、中国）の修得、2年次は入学時に選択した専攻コースの応用技術を学ぶ。 また職場体験実習で実際の現場でより実践的な内容を学ぶ。
<b>【就職支援等への取組状況】</b>	就職指導室を設け、各企業別にファイルを作成し、企業の概要が理解しやすいように一覧化する。また求人票や過去の就職実績を適宜開示していく。生徒の個別指導も行う。

<b>基準5 様々な教育活動・教育環境</b>	
<b>【学校行事への取組状況】</b>	入学から卒業まで多種多様な行事を開催し、生徒たちのキャンパスライフの充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・春 入学式・オリエンテーション 定期健康診断・テーブルマナー試食研修 築地市場見学会・企業説明会・体育祭</li> <li>・夏 夏休み</li> <li>・秋 合羽橋道具街見学 ヨーロッパ研修旅行（希望者）</li> <li>・冬 冬休み 国内研修旅行（希望者） 食美祭（卒業作品展） 卒業式・卒業記念パーティ</li> </ul>
<b>【課外活動】</b>	軟式野球部、フットサル部、空間コーディネイト部 食品加工部、西洋・日本・中国料理研究部 など 多彩なクラブ活動を行っている。

<b>基準 6 学生への生活支援</b>	
<b>【学生支援への取組状況】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学生の個人相談にも対応できるようクラス担任制をとっている。</li> <li>② 精神的な不安を抱える生徒には心理カウンセラーによる相談日を設けている。</li> <li>③ 遠隔地の生徒には学生寮の紹介や通学社員制度等の支援を行っている。</li> <li>④ 本校独自の奨学金制度、公的な奨学金制度の導入</li> </ul>

<b>基準 7 学生納付金・就学支援</b>	
<b>【学生納付金の取扱い】</b>	入学時一括納入、2分割納入のほか経済的な事情を配慮しその他の複数回分割の個別相談にも応じている。
<b>【活用できる経済的支援措置の内容等】</b>	入学者特待生、在学生特待生制度のほか本校独自のサポート制度や公的な奨学金制度を導入している。

<b>基準 8 学校の財務</b>	
<b>【学校財務の状況等】</b>	財務基盤、予算収支計画、監査の各項目に関して特に問題ない。 (別紙 参照)

<b>基準 9 学校評価</b>	
<b>【自己評価・学校関係者評価の結果】</b>	自己点検・自己評価を実施するとともに学校関係者評価委員会を開催し常に変化改善を求めている。 (別紙 参照)
<b>【評価結果を踏まえた改善方策】</b>	学校の特色は強みをより強力にアピールし、優れた教育制度やその成果の情報発信に努めていく。

# 財 務 情 報

平成29年3月31日現在

東京都世田谷区池尻2-23-11  
学校法人 食糧学院

## 貸 借 対 照 表

平成29年3月31日現在

(単位：千円)

【資産の部】	
科 目	金 額
固 定 資 産	3,853,177
流 動 資 産	1,549,783
資 産 の 部 合 計	5,402,960

【負債の部】	
科 目	金 額
固 定 負 債	55,084
流 動 負 債	920,240
負 債 の 部 合 計	975,324

【純資産の部】	
科 目	金 額
基 本 金	5,530,926
繰越収支差額	△ 1,103,290
純資産の部 合 計	4,427,636

科 目	金 額
負債の部、純資産の部 合 計	5,402,960

〈ご参考〉

- ・固定資産につきましては、取得価額での表示を行っております。

事業活動収支計算書

平成28年4月 1日から  
平成29年3月31日まで

(単位：千円)

		科目	金額	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	1,151,520	
		手数料	14,690	
		寄付金	762	
		経常費等補助金	4,991	
		付随事業収入	11,029	
		雑収入	30,219	
		教育活動収入計	1,213,211	
			科目	金額
	事業活動支出の部	人件費	722,248	
		教育研究経費	324,767	
管理経費		180,571		
徴収不能額等		150		
教育活動支出計		1,227,736		
教育活動収支差額			△ 14,525	
教育活動外収支			金額	
	事業活動収入の部	受取利息・配当金	693	
		その他の教育活動外収入	44,064	
		教育活動外収入計	44,757	
			科目	金額
	事業活動支出の部	借入金等利息	0	
		その他の教育活動外支出	13,660	
		教育活動外支出計	13,660	
	教育活動外収支差額			31,097
	経常収支差額			16,572
特別収支			金額	
	事業活動収入の部	資産売却差額	0	
		その他の特別収入	24,425	
		特別収入計	24,425	
			科目	金額
	事業活動支出の部	資産 処分 差額	5,151	
		その他の特別支出	0	
		特別支出計	5,151	
	特別収支差額			19,274
	基本金組入前当年度収支差額			35,846
基本金組入額合計			△ 10,677	
当年度収支差額			25,169	
前年度繰越収支差額			△ 1,128,459	
基本金取崩額			0	
翌年度繰越収支差額			△ 1,103,290	



## 資金収支計算書

自：平成28年4月 1日

至：平成29年3月31日

(単位：千円)

【収入の部】	
科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	1,151,520
手数料収入	14,690
寄付金収入	100
補助金収入	25,403
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	54,847
受取利息・配当金収入	693
雑収入	40,645
借入金等収入	0
前受金収入	780,168
その他の収入	139,171
資金収入調整勘定	△ 691,220
前年度繰越支払資金	1,375,747
収入の部合計	2,891,764

【支出の部】	
科 目	金 額
人件費支出	734,424
教育研究経費支出	221,748
管理経費支出	183,873
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	57,978
設備関係支出	11,932
資産運用支出	1,534
その他の支出	225,895
資金支出調整勘定	△ 48,544
翌年度繰越支払資金	1,502,924
支出の部合計	2,891,764